

# 「硬膜動静脈<sup>ろう</sup>瘻に対する選択的経静脈的塞栓術の 脳神経予後の検討」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2019 年 7 月 22 日から 2019 年 9 月 30 日までを予定しています。

## 【研究の意義・目的】

硬膜動静脈瘻という病気では複視（物が二重に見える）や舌が動かしにくいなどの症状が出現することがあります。硬膜動静脈瘻に対する治療は動脈から静脈に繋がる瘻を塞ぐことです。当院では「選択的経静脈的塞栓術」と呼ばれる方法を治療方針として行っていますが、実際には、状況に応じて幾つかの方法で治療を行います。こうした治療方法の違いにより症状の治り方や治る早さに差がある可能性があり、この違いを検討します。

## 【研究の対象】

小倉記念病院において 2015 年 1 月 1 日から 2019 年 4 月 30 日の間に、硬膜動静脈瘻に対して血管内治療を施行した患者さんを対象としています。

## 【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、性別、発症時の神経症状、治療方法、治療後の神経症状の経過などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者・波多野 武人の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

## 【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

## 【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財

産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん（もしくは患者さんの代理人）にご了承いただけない場合には、研究対象としないのでお申し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先：

小倉記念病院 脳神経外科 担当者 千原 英夫

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000（代）